

## 筑波大学の取組み — IB 入試と IB 教員養成 —

平成 29 年 3 月 23 日

筑波大学アドミッションセンター

島田康行

## 1. 筑波大学における IB に関する 3 つの取組み

- ① IB を活用した入試（国際バカロレア特別入試）の導入
- ② 大学院修士課程における IB 教員養成コースの設置
- ③ 筑波大学附属坂戸高校の IB 認定

## 2. IB 入試「国際バカロレア特別入試」

## 2.1 導入の経緯と背景

平成 25 年

5 月 グローバル化に向けた入試改革の検討開始

6 月 日本再興戦略—Japan is back—

7 月 国際バカロレア日本アドバイザー委員会

平成 26 年

1 月 記者発表：グローバル入試の一環としての「国際バカロレア特別入試」

7 月 募集要項公表

- 平成 12 年 AC 入試導入。主体的・探究的な学習活動の評価に実績

## 2.2 「国際バカロレア特別入試」の趣旨と「アドミッションポリシー」

- 10 の学習者像と本学の教育目標、教育課程改訂の方向性との重なり

## 2.3 選抜方法

- ①書類選考（IB スコア+EE・TOK・CAS の概要）
- ②面接（提出書類を基に討論）

- IB スコアのみでなく、IB プログラムで身に付けた力を多面的・総合的に評価

⇒ 募集要項の記述：「国際バカロレアの学習成果については、スコアのほか、EE（課題論文）、TOK（知識の理論）及び CAS（創造性・活動・奉仕）の内容から、志願する学群・学類で学ぶために必要な適応性（知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的を持って学ぶ意欲等）等々を評価します」

## 2.4 実施状況

- 志願者数：着実な増加傾向

## 2.5 課題

- 的確な入試制度設計と適切な選考のために、IB の制度・内容の理解促進
- 探究的な学習活動のいっそうの重視
- 入学者追跡調査データの蓄積と募集人員の定員化

## 3. IB 教員養成

### 3.1 概要

- 異なる価値観や多様性を尊重し、思考を深めることを志向する学生を求める
- 定員：10 名 ⇔ 入試：一般入試、社会人特別選抜、外国人特別選抜

### 3.2 課題

- 新しい日本版カリキュラムとしての日本語 DP に応じた指導法の開発
- IB 教育を軸とした高大連携

# 筑波大学の取組み — IB入試とIB教員養成 —

筑波大学アドミッションセンター 島田康行  
国際バカロレアを中心としたグローバル人材育成を考える有識者会議

# 国際バカロレア特別入試の位置付け

---

- ▶ 推薦入試
- ▶ 個別学力検査等(前期)
- ▶ 個別学力検査等(後期)
- ▶ 学群編入学試験
- ▶ AC入試(アドミッションセンター入試)
- ▶ 国際科学オリンピック特別入試
- ▶ 帰国生徒特別入試
- ▶ 私費外国人留学生入試
- ▶ G30学群英語コース入試
- ▶ 国際バカロレア特別入試(平成26年度から実施)

グローバル入試



## 全学版アドミッション・ポリシー

「筑波大学は、自立して世界的に活躍できる人材を育成するため、本学の教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、探究心旺盛で積極性・主体性に富む人材を受け入れます。」

### 1. 学生の自立性の涵養につながる入学者選抜

入学準備プログラム(仮称)、基礎強化プログラム(仮称)の導入  
先導的研究者体験プログラム(ARE)の全学的導入

### 2. 入学試験の国際化対応(英語検定試験の導入を含む)

国際バカロレア特別入試を含むグローバル入試を全学で実施  
(国際バカロレア特別入試は、平成27年4月入学者を対象として、本年11月の推薦入試に併せて、全学で実施する)

4技能(R,L,W,S)を問うGTEC-CBT等の英語検定試験の導入

### 3. 現行入試制度の見直し

推薦入試定員比率の段階的引上げ(40~50%まで)及び新たな基準導入(附属高校、既卒者、編入学者推薦及び大学教員推薦(仮称))

学群単位での入試等「大括り化」

高大院連携プログラム構築(入学後の教育体制とリンク)

### 4. 業務体制の構築

大学教育高度化センター(仮称)の設置

入試業務体制の整備等(アドミッションセンター機能強化等)

## グローバル入試

国際バカロレア特別入試

帰国生徒特別入試(入学時期は選択制)

グローバル30学群英語コース特別入試

私費外国人留学生入試

スーパーグローバルハイスクール指定校入試

募集人員：各教育組織で若干名

募集単位：全学

選考方法：面接及び論述試験

アドミッションセンター対応

学士版オールラウンド型学位プログラム  
各種グローバル関連学位プログラム(大学院を含む)

—入学者選抜方法の実施状況(13種類)—

- ◆個別学力検査等(前期日程)◆個別学力検査等(後期日程)◆アドミッションセンター入試(第Ⅰ期)◆アドミッションセンター入試(第Ⅱ期)
- ◆国際科学オリンピック特別入試◆推薦入試◆帰国生徒特別入試(10月入学)◆帰国生徒特別入試(4月入学)◆私費外国人留学生入試
- ◆グローバル30学群英語コース入試◆グローバル30学群英語コース入試(編入学)◆編入学◆学士再入学

IMAGINE THE FUTURE.

# 国際バカロレア特別入試の趣旨と求める人材

- ▶ 「筑波大学では、国際バカロレアにかかる活動を支援するとともに、探究心をもって主体的に学び、信念をもって物事に挑戦し、世界的に活躍できる人材を育成するための新たな入学試験として、全学で国際バカロレア特別入試を実施します。」

## 国際バカロレアの「学習者像」

Inquirers	探究する人
Knowledgeable	知識のある人
Thinkers	考える人
Communicators	コミュニケーションができる人
Principled	信念のある人
Open-minded	心を開く人
Caring	思いやりのある人
Risk-takers	挑戦する人
Balanced	バランスのとれた人
Reflective	振り返りができる人

# 国際バカロレア特別入試の

## アドミッションポリシー

- ▶ 「国際バカロレア資格を取得した者を対象として、主体的に学ぶための知識や思考力、明確な目標をもって学ぶ意欲、また、語学力を含めたコミュニケーション能力などを重視して入学者を選抜します。」
- ▶ (全学版AP)「筑波大学は、自立して世界的に活躍できる人材を育成するため、本学の教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、探究心旺盛で積極性・主体性に富む人材を受け入れます。」

# 国際バカロレア特別入試の選抜方法

---

- ▶ 募集人員：各教育組織が「若干名」募集
- ▶ 9月上旬出願 ⇒ 10月下旬合格発表 ⇒ 4月入学
- ▶ 第1次選考（書類選考）
  - \* 国際バカロレア成績
  - \* エントリーシート
    - 「課題論文（EE）」（の写し）
    - 「知識の理論（TOK）」のまとめ
    - 「...活動、奉仕（CAS）」の概要
- ▶ 第2次選考（個別面接、約30分）
  - \* 提出された書類についての討議

国際バカロレア・プログラムで  
身に付けた力を確認



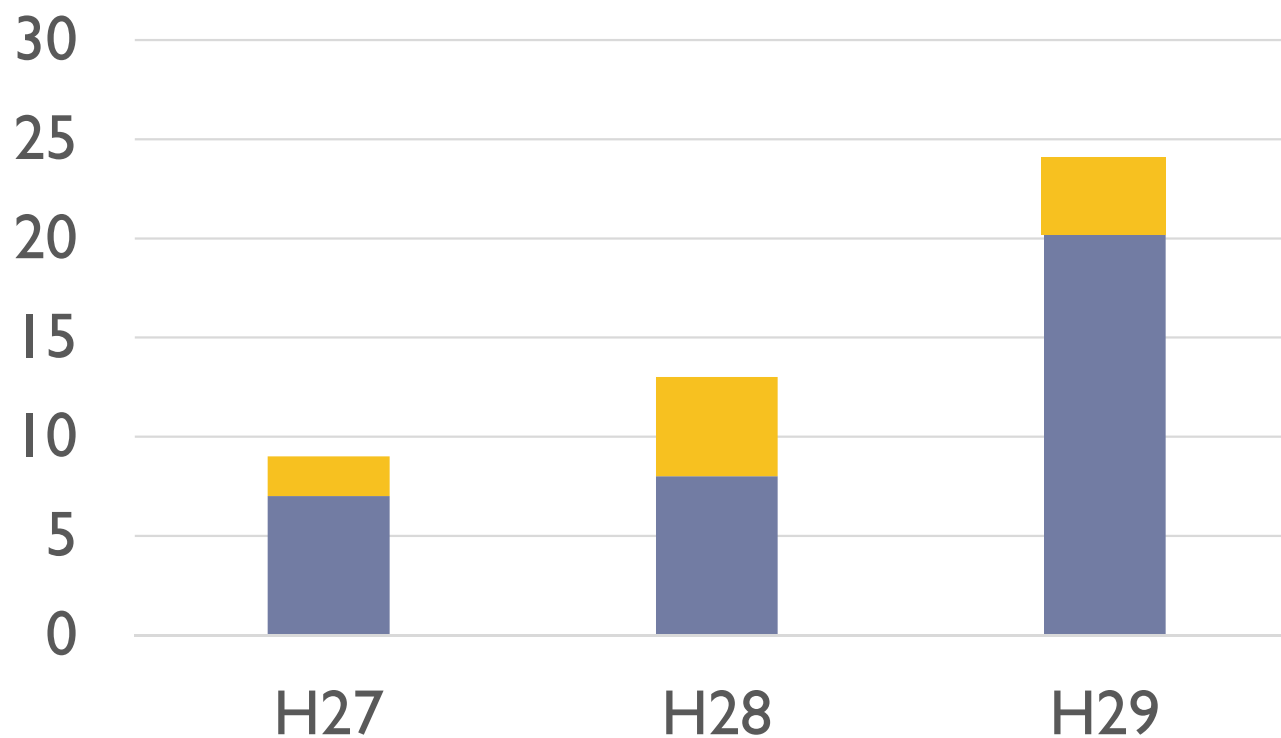
## (参考) AC入試の選抜方法

---

- ▶ 募集人員: 実施組織ごとに設定(「若干名」~「12名」)
- ▶ 9月上旬出願 ⇒ 10月下旬発表 ⇒ 4月入学
- ▶ 課題発見・解決能力を評価
- ▶ 第1次選考(書類選考)
  - \* 調査書(要件なし)
  - \* 志願理由書(800字)
  - \* 自己推薦書(形式・分量自由)
- ▶ 第2次選考(個別面接、約30分)
  - \* 定員の2倍以内程度
  - \* 提出された書類についての討議

課題発見・解決能力  
を評価

## 国際バカロレア特別入試 志願者数推移



# 国際バカロレア教員養成

---

大学院 教育研究科(国際教育コース)

- ▶ 平成29年4月開設
- ▶ 学位:教育学(修士)
- ▶ 資格:IB教員資格(IBCCTL, IBACTLR)
- ▶ 主たる担当教員(専任): 4名
- ▶ 入学定員: 10名



# 国際バカロレア教員養成

---

## 開設予定科目 (IBCTL対応)

- ▶ 相互に関連する世界と教育
- ▶ 変化する社会における教授法
- ▶ 学習の評価
- ▶ プロセスとしてのカリキュラム
- ▶ 専門職としての学習と実践の振り返り
- ▶ IB初等教育／中等教育／ディプロマプログラム

## 開設予定科目 (IBACTLR対応)

- ▶ 研究方法
  - ▶ 研究デザインと方法
  - ▶ 国際教育特別研究
- 
- ▶